

# 第21回とさ・子ども主体の学校生活づくりを考える会（通称りぐる会） ご案内（最終案内）

年明けから、地震など辛いニュースが流れます。能登地方の障害のある子どもたちはどんなふうにご経過しているのでしょうか。一日も早く落ち着いた暮らしに戻れるようにと、祈るばかりです。

さて、「第21 回りぐる会」は下のように行います。本年度を振り返り、来年度のことを考えるにもいい時期かと思えます。ぜひ、お誘い合わせの上、ご参加をお待ちしております。

日 時 : 令和6年2月23日(金) 午後6時から ☆三連休の初日です  
会 場 : 「葉山」 高知市はりまや橋1-6-1 ☎088-882-6670

## 【話題提供】

生徒主体の作業学習に取組み、合同販売会へ繋げた実践  
高知市立城西中学校 下元 美樹 さん

## 【講 話】

明治学院大学准教授 高倉 誠一 さん  
生活単元学習と作業学習の違いは？ 他

## 【KUMIちゃん講座】

弁護士の 中橋 紅美さん (予定)

【懇親会】 研修がひと段落つけば、「お客」です。 (すみません、5,000円です)  
うれしいこと、困ったこと、どう計画したらいいのかなあ等々、ふだんはなかなかつ  
ぶやく相手が傍におらず、ストレスが溜まることもシバシバ。仲間の集まりの会です。  
本音で話をしましょう。情報交換しましょう。

なお、2/10土曜日「しくみを考える会」(ご案内を別紙で添付します)や3/9「土曜の会」(主催:日本生活中心教育研究会 案内は後日配布します)もあります。力がつきます。力がわきます。こちらもよろしくお願ひします。

<連絡先> ケータイ:080-5011-1560  
パソコン: [yukiko.nishioka1025@gmail.com](mailto:yukiko.nishioka1025@gmail.com)

りぐる会 八策

- 一 子ども主体
- 二 続ける
- 三 実践をベースに高め合う
- 四 柔軟な対応
- 五 仲間を増やす
- 六 あせらず じわじわと
- 七 功を求めず
- 八 本音で語ろう



令和6年1月  
「りぐる会」事務局